

計算量を学ぼう!

ぱうえる (けんた)



速いコードが書きたい!

でも速いコードってどうやって評価する??

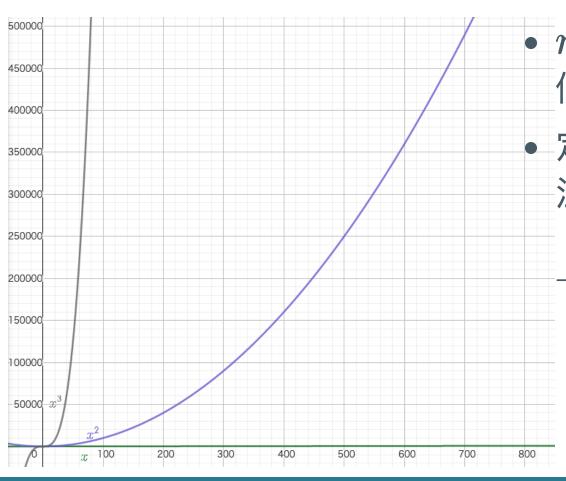
- 「1,000,000個のデータに対して5秒で終了しました!」
 - データの個数が変わったらどうなる??
 - そもそもPythonで実行するかC言語で実行するかでも変わりそう

「データの大きさ」や「実行する環境」に依存しない評価方法が必要

→計算量の出番



オーダー記法 (1/2)



- n, n^2, n^3 ではnが大きくなったとき値が大きく変化する
- 定数倍を考えないで、nの項だけに 注目すればいいのでは??
 - ightarrow O (ランダウの記号)を用いて記述



オーダー記法 (2/2)

- 計算量は基本的にオーダー記法で書く
 - 1. 一番大きい項のみ残して表記する $n!>a^n>n^a>\log n>a$ (a は定数)
 - 2. 定数倍は無視する

オーダー記法の例)

$$5n^3+4n^2+100n\longrightarrow O(n^3) \ 2^n+n^{100}+10^9n\longrightarrow O(2^n)$$



コードの計算量の調べ方

- n 回のループをする $\rightarrow O(n)$
- n 回のループの中で n 回のループをする(二重ループ) $\rightarrow O(n^2)$
- $\underline{\text{bit}}$ **transfer** $\underline{\text{bit}}$ **bit** $\underline{\text{bit}}$ **transfer** $\underline{\text{bit}}$ **draws** $\underline{\text{bit}}$ $\underline{\text{bit}}$ **draws** $\underline{\text{bit}}$ $\underline{\text{bit}}$ **draws** $\underline{\text{bit}}$ $\underline{\text{bit}}$
- ullet n 個の順列を全て調べる ightarrow O(n!)



問題!

このコードの計算量は??(わかった人は高速化してみよう)

```
# 1~n までの数の和を求める
n = int(input())

ans = 0
for i in range(1, n+1):
    ans += i

print(ans)
```



答え

このコードの計算量は??(わかった人は高速化してみよう)

```
# 1~n までの数の和を求める
n = int(input())

ans = 0
for i in range(1, n+1):
    ans += i

print(ans)
```

 $\rightarrow O(n)$ (n までのループを1回している)



計算量を落とす

上のコードは、 $1 \sim n$ の和を求めるために O(n) の計算をしています

↓この公式を使えば??

$$\sum_{i=1}^{n} = \frac{1}{2}n(n+1)$$



参考

• <u>計算量オーダーの求め方を総整理! ~どこからlogが出て来るか~</u>